【LINE】「LINE Creators Stamp AWARD 2014」授賞式開催 2014年を象徴するクリエイターズスタンプとして8種類の受賞スタンプを発表

2014.11.27　LINE

クリエイター経験のなかった学生が制作した「アメリカンポップ関西弁」がグランプリに！

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）は、ユーザーがLINEスタンプを制作・販売できるプラットフォーム「LINE Creators Market」https://creator.line.me を通じ、ユーザーが制作・販売したスタンプ（クリエイターズスタンプ）の中から、2014年を象徴するスタンプを選出・表彰する「LINE Creators Stamp AWARD 2014」授賞式を11月26日、渋谷ヒカリエホールにて開催し、5部門8スタンプの受賞スタンプを発表いたしましたので、お知らせいたします。

「LINE Creators Market」は、年齢や職業、個人・法人を問わず、誰でもLINEスタンプを制作・販売することができるプラットフォームです。4月17日のクリエイターおよびスタンプの登録受付開始以降、11月7日時点で登録クリエイター数27万人・販売スタンプ数30,000セットを突破、これまでにない新たなジャンルのスタンプや、世の中で大きく話題となったスタンプなどが数多く誕生しています。

このような状況を受け、改めて１つ１つのスタンプにスポットライトを当てるとともに、「LINE Creators Market」およびクリエイターズスタンプの魅力をさらに多くのユーザーに知って頂くことを目的として、「LINE Creators Stamp AWARD 2014」を開催いたしました。

授賞式では、審査委員長である弊社代表取締役社長 CEO 森川 亮に加え、ゲスト審査員として「ゆるキャラ」生みの親であるみうらじゅんさん、音楽クリエイターのヒャダインさん、タレントの小島瑠璃子さんが登場し、それぞれプレゼンターを務めていただきました。また、ノミネートスタンプ50のクリエイターを含めた約150名のスタンプクリエイターを会場にお招きし、賑やかな雰囲気の中、授賞式を行いました。



ゲスト審査員、受賞クリエイター集合写真

2014年を象徴するスタンプとして選出されたグランプリには、学生・小嶋わにさんが制作した、アメリカ人のイラストに関西弁のテキストを添えた「アメリカンポップ関西弁」が選ばれ、トロフィーに加え、公式アニメーションスタンプ販売権が副賞として授与されました。小嶋さんは、スタンプ制作以前にはクリエイティブ・アート系の仕事への従事経験がなく、スタンプ制作活動を通してイラスト関連の仕事の依頼が来るようになり、現在はイラストレーターとしても活動されています。準グランプリには、LINEの特徴である“既読”をテーマにした「既読虫」（クリエイター：ロシヒ）と、これまでに9セットのスタンプを販売している人気イラストレーター・カナヘイさんの「カナヘイのピスケ＆うさぎ」が選ばれました。

また、審査委員会特別賞（話題賞）には、SNSやメディアなどで話題となったクリエイターズスタンプとして、都内に住む小学1年生・はなかさん（7歳）が制作した「いか」が選出されたほか、反響の大きかった芸能人・有名人に関するクリエイターズスタンプに贈る審査委員会特別賞（芸能賞）には、2014年お馴染みのフレーズで人気を博した日本エレキテル連合をモチーフにしたスタンプが選ばれました。

ゲスト審査員の3名によって選出されたゲスト審査員賞には、みうらじゅん賞にきのこやあさりが人間に扮した怪人をモチーフに独特のタッチで描かれた「怪人スタンプ」（クリエイター：市川友章）、ヒャダイン賞には絶妙なセリフとともに描かれる石井くんの友達をスタンプにした「送っていい友！　石井くんの友達編」（クリエイター：W氏漫太郎）、小島瑠璃子賞には色鉛筆で描いたかのようなタッチが新しい「はなのあなふくらんじゃう」（クリエイター：naaalu）が選出されました。

全8種類の受賞スタンプは、それぞれオリジナリティや新しさを兼ね備えており、「LINE Creators Stamp AWARD」1年目に相応しいラインナップが揃いました。

受賞スタンプおよび、クリエイターのコメントは以下の通りです。

＜グランプリ・準グランプリ＞

広く話題となり、クリエイターの可能性を広げることに貢献した2014年を代表するクリエイターズスタンプを表彰

■グランプリ

スタンプ名：アメリカンポップ関西弁（クリエイター：小嶋わに）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1001266/ja

選定理由:

「アメリカンポップ関西弁」は、「使いやすさ」という点で徹底的に考え抜かれており、「おっけ〜」や「無理！」「なんでやねん」「ほんまかいな」など、スタンプの使用頻度が高い会話の応答部分で使用しやすいスタンプがうまく盛り込まれています。実際のダウンロード数や送信数からも、多くのLINEユーザーの支持を得ていることもわかっています。

また、アメリカ人のイラストに関西弁のセリフを添えるというギャップの面白さを巧みに取り入れたスタンプデザインと、クリエイター本人は実は関西人ではないというエピソードも話題となり、長期間人気ランキング上位にランクインするなど、クリエイターズスタンプを代表するグランプリに相応しいスタンプである点が評価されました。

受賞者コメント：

「本当にありがとうございます。信じられない気持ちでいっぱいです。私のスタンプを好きになって頂いた方々、ここにいるすべての皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。」

（副賞のアニメーションスタンプ販売権について）

「びっくりしました。作れるか不安な気持ちもありますが、アニメーションスタンプを自分で作れたら楽しいだろうなと思っていたので、頑張って作ってみます。」



■準グランプリ

スタンプ名：既読虫（クリエイター：ロシヒ）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1002741/ja

選定理由:

LINEの特徴である”既読”をスタンプに取り入れたこれまでのスタンプにはない新しい切り口が注目を集め、送信数ランキングの上位にランクインするなど多くのユーザーに使われているスタンプである点が評価されました。

受賞者コメント：

「この度は、準グランプリに選んで頂きありがとうございます。スタンプを使って頂いている方々には感謝しています。これからも皆様に喜んで頂けるようなスタンプを作っていけるようがんばりますので、よろしくお願いいたします。」



■準グランプリ

スタンプ名：カナヘイのピスケ＆うさぎ（クリエイター名：カナヘイ）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1000509/ja

選定理由:

現在販売中の全9種のカナヘイさん作クリエイターズスタンプの第二弾として販売された本スタンプは、ダウンロード数・送信数ともに上位にランクイン。一般投票でもユーザーから多くの票を集めており、圧倒的な人気を誇るスタンプである点が評価されました。

受賞者コメント：

「このような賞を頂けたのは、皆さんがスタンプをたくさん使って頂けたお陰だと思うので、とても嬉しかったです。これを励みにこれからもがんばりたいと思います。ありがとうございました。」



＜審査委員会 特別賞＞

■話題賞・・・SNSやメディアなどで話題となったクリエイターズスタンプを表彰

スタンプ名：いか（クリエイター：はなか）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1000401/ja

選定理由:

有名人が愛用するスタンプとしてTwitterで取り上げられ、さらに制作者が小学1年生の女の子であるということで、各種メディアで紹介され、大きく話題となった点が評価されました。

受賞者コメント：

（プレゼンター小島瑠璃子さんからの「おめでとうございます」の言葉を受けて）

「ありがとうございます！嬉しいです！！ママがLINEを使っていて、父ちゃんと一緒にスタンプを作りました。」

（小島瑠璃子さんの「素敵なスタンプ作ってください」の言葉を受けて）

「はい！！」



■芸能賞・・・反響の大きかった芸能人・有名人に関するクリエイターズスタンプを表彰

スタンプ名：日本エレキテル連合（クリエイター：株式会社タイタン）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1014216/ja

選定理由:

お馴染みの「ダメよ～ダメダメ」のフレーズで様々なシーンで活躍され、その人気を受けて、クリエイターズマーケットでもユーザーからの人気が高く、常に人気ランキング上位に君臨し、反響が大きかった点が評価されました。

受賞者コメント：

細貝さん（中野聡子さん）「最初は軽い気持ちで“自分たちがスタンプになったらいいなぁ”と思ってスタンプを書いてもらったら、こんな賞を貰えることにまでなってしまい、びっくりしています。」

朱美ちゃん（橋本小雪さん）「朱美嬉しい～あはははは～！」



＜ゲスト審査員特別賞＞

各審査員の視点で評価されたクリエイターズスタンプを表彰。

■みうらじゅん賞

スタンプ名：怪人スタンプ（クリエイター：市川友章）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1039908/ja

選定理由:

イラストレーターであるみうらじゅんさんにより、イラストの上手さやコピーのおもしろさという視点で、今後人気を集める可能性を秘めているスタンプである点が評価されました。

受賞者コメント：

「ありがとうございます。みうらさんから（使えないスタンプだと）言われたように、受賞スタンプの中では一番僕のスタンプの売上げが少ないかと思うのですが（笑）、大変栄誉な賞を頂けたと思っております。」



■ヒャダイン賞

スタンプ名：送っていい友！　石井くんの友達編（クリエイター：W氏漫太郎）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1003835/ja

選定理由:

日頃LINEトークでクリエイターズスタンプを使っているヒャダインさんにより、使い勝手が非常に悪いけどつい使いたくなるスタンプとして評価され、選出されました。

受賞者コメント：

「夢みたいで、すごく嬉しいです。」



■小島瑠璃子賞

スタンプ名：はなのあなふくらんじゃう（クリエイター：naaalu）

LINE ウェブストア： https://store.line.me/stickershop/product/1008245/ja

選定理由:

LINEスタンプヘビーユーザーの小島さんにより、LINEトークで使いたい！と思うスタンプとして、かわいさや言葉の面白さ、実用性も兼ね備えている点が評価され、選出されました。

受賞者コメント：

「たくさんの方に使って頂き、このような賞を頂けて本当に嬉しいです。ありがとうございます。」



===＜審査委員会委員長　LINE株式会社代表取締役CEO　森川亮　コメント＞================

今回のアワードの審査のために、改めて販売中のスタンプを拝見致しました。どのスタンプも発想やアイディアが素晴らしく、社内の審査会議では、委員会メンバーの社員とともにかなり頭を悩ませました。そんな中でも、受賞スタンプはそれぞれ際立った特徴を持っていて、最終的には全会一致ですべての受賞スタンプを決定することができました。

クリエイターズマーケットを開始したことにより、それまでの公式スタンプにはなかった、方言を使ったスタンプや、手書きのスタンプ、「既読虫」スタンプのようにLINEの特徴をうまく取り込んだスタンプなど、新しいジャンルやデザインのスタンプが数多く誕生し、社内のスタンプチームメンバーも審査をしながら、感心しています。

今回選出された受賞スタンプはもちろんのこと、他にもクリエイターズマーケットには素晴らしいスタンプが多数存在しており、それらのスタンプによって、友人や家族、同僚などとのコミュニケーションがより活性化されることを願っております。

==========

LINEは、世界最大級のスタンプを提供する、スタンプコミュニケーションにおけるリーディングプロバイダーとして、引き続き、「LINE Creators Market」に限らず様々な取り組みを行ない、さらなるコミュニケーションの活性化に努めてまいります。

■「LINE Creators Stamp AWARD 2014」概要

審査委員長： LINE株式会社 代表取締役社長CEO 森川亮

ゲスト審査員： みうらじゅんさん、ヒャダインさん、小島瑠璃子さん

審査対象：5月8日から9月末までに販売されたクリエイターズスタンプ

賞および副賞：

グランプリ　1スタンプ（公式アニメーションスタンプ販売権・トロフィー）

準グランプリ 2スタンプ（トロフィー）

審査委員会特別賞（話題賞）1スタンプ（トロフィー）

審査委員会特別賞（芸能賞）1スタンプ（トロフィー）

ゲスト審査員特別賞　3スタンプ（トロフィー）

審査方法：

【グランプリ・準グランプリ】

1）ダウンロード数・送信数などをもとに “ベストクリエイターズスタンプ50”を決定

2）“ベストクリエイターズスタンプ50”の中から、一般投票・審査委員会での審査を経て、グランプリおよび、準グランプリを決定。

【ゲスト審査員特別賞】

各ゲスト審査員の視点で評価されたスタンプを選出

【審査委員会特別賞】

審査委員会による審査により決定

公式サイト： http://creator.line.me/award

© LY Corporation